

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	合成構造設計規準作成小委員会		主 査 名： 福元敏之 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 鋼コンクリート合成構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：河野昭彦
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・(目的) 合成構造規準・指針類の親規準としての合成構造規準を作成・刊行 ・(2011 年度) 合成構造規準の内容検討および原稿作成 ・(2012 年度) 合成構造規準原稿の査読修正および講習会開催 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	主査：福元敏之(鹿島建設) 幹事：河野昭彦(九州大学), 鈴木英之(安藤建設) 委員：毛井崇博(九州工大), 堺純一(福岡大), 称原良一(清水建設), 津田惠吾(北九州市立大), 土井希祐(新潟大), 西村泰志(大阪工業大), 蛭川利彦(九州大学), 福田孝晴(鹿島建設), 山田 哲(東工大)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2011 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. PD：合成構造の進化を目指して ー合成構造設計規準の提案 参加者数 95 名 『構造部門 (SCCS) パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 合成構造に関する親規準としての内容を検討し，規準原稿を作成 2. 内容検討において，土木分野や諸外国の規準類を調査検討 3. 今後の新たな合成構造の開発に資する内容を検討
委員会活動の問題点・課題	1. 「鉄骨鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」の改定と親規準の整合性を保つ必要がある。